

お子様に薬を飲ませる工夫



赤ちゃんや小さなお子様は薬を飲むのを嫌がり、ご苦労された経験をお持ちのママやパパは多いのではないのでしょうか？そこで薬を飲ませるためのちょっとした工夫をご紹介します！

粉薬

スプーンに薬を取り出し、よく溶かしてそのまま口に流し込むと良い。少量の水で練りペースト状にしたものを指先にとり、頬の内側や上あごに擦り付ける方法もある。いずれも水やジュースを飲ませ、薬の味が残らないようにしてあげると良い。

シロップ

液体で飲みやすく、子供が好きな甘味や香料が加えてあるので比較的楽に飲んでくれる。薬局で付けるスポイト、スプーン、お気に入りのコップ等、お子様にあったものを見つけ、むせてしまわないよう、少しずつ飲ませてあげると良い。

☆☆☆!!! 注意が必要!!! ☆☆☆

ミルクや離乳食等の主食に薬を混ぜると味が変わり、それ以降嫌がって食べなくなる場合があるので避けて下さい！

～工夫した飲ませ方をご紹介します～

薬は水かぬるま湯で飲ませることが原則ですが、苦味が強くそのまま飲んでくれない場合、『ジュースや甘いものに混ぜる(下図参照)』、『薬をオブラートに包む』、『服薬補助ゼリー*に混ぜる』がお勧めです！

*服薬補助ゼリー(大人用・子供用共)は、当薬局で取り扱っておりますので、お気軽にお申し付けください。

◎アイス

味が濃く、冷たいので
【特に強い苦味】
をマスクしやすい



◎プリン

甘みが強く、カラメルが
【苦味】
をマスクしやすい



◎コンデンスミルク

甘み・粘り気により
【食感や味】
をマスクしやすい



◎チョコレート

味が濃く、特に
【強い酸味】
をマスクしやすい



◎ポタージュ

◎海苔の佃煮

とろみで

【苦味・粉っぽさ】を

マスクしやすい



◎バナナ

つぶして混ぜると
香りと粘り気で

【味や匂い】

をマスクしやすい



☆☆☆!!! 注意が必要!!! ☆☆☆

抗生剤は、柑橘系のジュース・ヨーグルト・スポーツドリンク・フルーツ味のゼリー等、酸味のあるものと摂ると苦くなるので気を付けましょう！

薬の種類により注意すべきことは異なるので、分からないことは当薬局スタッフへご相談下さい！